

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月25日

上場会社名 東洋機械金属株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6210 URL <http://www.toyo-mm.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田畑 禎章
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 酒井 雅人 (TEL) (078) 942-2345
 四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	21,519	△17.4	△276	—	△233	—	△592	—
2023年3月期第3四半期	26,042	8.2	913	△31.9	1,090	△26.1	259	△71.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △95百万円 (—%) 2023年3月期第3四半期 922百万円 (△22.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△28.86	—
2023年3月期第3四半期	12.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	29,868	19,226	62.9
2023年3月期	31,901	19,985	61.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 18,800百万円 2023年3月期 19,621百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2024年3月期	—	17.50	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	△22.1	△440	—	△400	—	△780	—	△37.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	20,703,000株	2023年3月期	20,703,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	167,897株	2023年3月期	177,429株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	20,531,265株	2023年3月期3Q	20,520,966株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予測などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響の縮小に伴い、設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど景気は緩やかな回復基調となりました。一方、世界経済におきましては、中国や米国を中心とした海外の景気後退、行き過ぎた円安や金利の高止まり、物価上昇などの影響により、先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの事業に関連する市場におきましては、国内や海外の一部のエリアにおいての投資意欲が低調であったことや材料価格やエネルギー価格の上昇の影響などにより、厳しい経営環境で推移しました。

このような市場環境の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、2024年3月期を最終年度とする第3期中期経営計画の諸施策に取り組んでまいりましたが、海外の射出成形機、ダイカストマシンの需要が減少したことから、受注高は20,074百万円(前年同四半期比20.7%減)、売上高は21,519百万円(同17.4%減)となりました。このうち、国内売上高は6,142百万円(同5.2%減)、海外売上高は15,377百万円(同21.4%減)となり、海外比率は71.5%となりました。損益につきましては、売上高減少に伴う売上総利益の減少、部材調達価格の高騰などの影響により、営業損失は276百万円(前年同四半期は営業利益913百万円)、経常損失233百万円(前年同四半期は経常利益1,090百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、海外子会社で発生した元従業員による私的流用事案に関する貸倒引当金および特別調査委員会による調査費用を計上したことなどにより、592百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益259百万円)となりました。

製品別の売上の状況は、以下の通りです。

[射出成形機]

受注は国内、海外共に減少しました。売上は国内では、工業部品や医療機器関連で減少しました。海外では、中国のIT電子機器や医療関連、米国の生活用品関連が減少しました。この結果、受注高は14,705百万円(前年同四半期比25.7%減)、売上高は16,198百万円(同20.4%減)となりました。このうち、海外売上高は11,580百万円(同24.0%減)となり、海外比率は71.5%となりました。

[ダイカストマシン]

受注は国内、海外共に減少しました。売上は国内では、工業部品や自動車関連が増加しました。海外では、中国や韓国の自動車関連が減少しました。この結果、受注高は5,368百万円(前年同四半期比3.0%減)、売上高は5,321百万円(同6.5%減)となりました。このうち、海外売上高は3,797百万円(同12.1%減)となり、海外比率は71.4%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,264百万円減少しました。これは、主に棚卸資産709百万円の増加があったものの、現金及び預金の減少1,011百万円及び売上債権の減少1,782百万円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて230百万円増加しました。これは、主に無形固定資産30百万円の減少があったものの、有形固定資産の増加249百万円があったことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,007百万円減少しました。これは、主に短期借入金500百万円の増加があったものの、仕入債務の減少975百万円、前受金等を含むその他流動負債の減少283百万円及び未払費用の減少185百万円があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて266百万円減少しました。これは、主に長期借入金から1年内返済予定の長期借入金への振替による減少160百万円及び退職給付に係る負債の減少110百万円があったことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて759百万円減少しました。これは、主に為替換算調整勘定417百万円の増加があったものの、配当を行ったことによる利益剰余金の減少667百万円及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少592百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回の通期の業績予想を上回る為替の変動による調達部材やエネルギーの価格高騰が、経営に悪影響をもたらし、損益が悪化することが見込まれます。

引き続き、当社グループは、市場の変化に対してスピード感をもって対応し、新しい付加価値を生み出し、顧客満足度の向上に努めることにより、収益構造の改革による利益の改善に努めてまいります。また、調達部材やエネルギーの価格高騰はリスクを最小限に抑え、来期以降の利益を確保するための必要な対策を講じてまいります。

この結果、第3四半期連結累計期間の業績および今後の見通しを踏まえ、下記のとおり修正いたします。

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 27,500	百万円 100	百万円 200	百万円 △320	円 銭 △15.58
今回発表予想（B）	27,500	△440	△400	△780	△37.98
増減額（B－A）	0	△540	△600	△460	
増減率（％）	0.0	－	－	－	
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	35,298	1,319	1,538	648	31.59

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,502	5,490
受取手形及び売掛金	5,750	5,371
電子記録債権	2,701	1,298
商品及び製品	3,153	3,394
仕掛品	3,328	3,712
原材料及び貯蔵品	909	994
その他	1,395	1,213
貸倒引当金	△10	△7
流動資産合計	23,731	21,467
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,821	4,076
機械装置及び運搬具（純額）	1,238	1,204
工具、器具及び備品（純額）	100	142
土地	780	782
リース資産（純額）	11	15
建設仮勘定	452	431
有形固定資産合計	6,404	6,653
無形固定資産	438	408
投資その他の資産		
投資有価証券	1,048	1,001
繰延税金資産	215	276
その他	498	638
貸倒引当金	△435	△577
投資その他の資産合計	1,327	1,339
固定資産合計	8,170	8,400
資産合計	31,901	29,868

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,184	3,369
電子記録債務	1,178	1,018
短期借入金	1,500	2,000
1年内返済予定の長期借入金	200	200
未払費用	665	479
未払法人税等	126	70
未払消費税等	8	13
製品保証引当金	65	60
役員賞与引当金	11	1
その他	1,595	1,313
流動負債合計	9,535	8,528
固定負債		
長期借入金	260	100
退職給付に係る負債	2,102	1,992
その他	17	21
固定負債合計	2,380	2,114
負債合計	11,916	10,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,506	2,506
資本剰余金	2,389	2,393
利益剰余金	13,907	12,644
自己株式	△34	△32
株主資本合計	18,769	17,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	142	173
繰延ヘッジ損益	△3	△17
為替換算調整勘定	674	1,092
退職給付に係る調整累計額	39	40
その他の包括利益累計額合計	852	1,287
非支配株主持分	363	425
純資産合計	19,985	19,226
負債純資産合計	31,901	29,868

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	26,042	21,519
売上原価	20,890	17,770
売上総利益	5,152	3,749
販売費及び一般管理費	4,238	4,026
営業利益又は営業損失(△)	913	△276
営業外収益		
受取利息及び配当金	18	27
固定資産賃貸料	51	50
助成金収入	3	7
為替差益	79	—
持分法による投資利益	23	—
その他	26	15
営業外収益合計	202	101
営業外費用		
支払利息	3	3
支払手数料	1	1
固定資産賃貸費用	6	6
為替差損	—	24
持分法による投資損失	—	17
その他	13	4
営業外費用合計	25	58
経常利益又は経常損失(△)	1,090	△233
特別損失		
貸倒引当金繰入額	370	108
特別調査費用等	—	140
特別損失合計	370	249
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	720	△482
法人税、住民税及び事業税	263	143
法人税等調整額	172	△66
法人税等合計	435	76
四半期純利益又は四半期純損失(△)	284	△559
非支配株主に帰属する四半期純利益	24	33
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	259	△592

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	284	△559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	30
繰延ヘッジ損益	4	△17
為替換算調整勘定	574	385
退職給付に係る調整額	4	1
持分法適用会社に対する持分相当額	41	64
その他の包括利益合計	638	464
四半期包括利益	922	△95
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	865	△157
非支配株主に係る四半期包括利益	57	62

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。